

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2003-333568 (P2003-333568A)  
 【公開日】平成 15 年 11 月 21 日 (2003.11.21)  
 【出願番号】特願 2002-134363 (P2002-134363)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 7/173  
 G 0 6 F 17/30  
 G 0 6 T 1/00  
 H 0 4 N 1/00  
 H 0 4 N 5/76  
 H 0 4 N 5/765

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 1 0 A  
 H 0 4 N 7/173 6 1 0 B  
 H 0 4 N 7/173 6 2 0 D  
 G 0 6 F 17/30 1 1 0 F  
 G 0 6 F 17/30 1 7 0 D  
 G 0 6 T 1/00 2 0 0 E  
 H 0 4 N 1/00 C  
 H 0 4 N 5/76 B  
 H 0 4 N 5/91 L

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 9 日 (2005.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理サーバ及びその制御方法、プログラム、画像処理システム、端末、端末用のプログラム

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信回線を介して端末と接続される画像処理サーバであって、  
 第一の動画を記憶する第一の動画記憶手段と、  
前記第一の動画の解像度よりも低解像度であって、前記第一の動画に基いて作成された  
第二の動画を記憶する第二の動画記憶手段と、  
前記端末からの要求に基づいて、前記第二の動画記憶手段に記憶されている前記第二の  
動画を前記端末に配信する第一の配信手段と、  
 前記端末から受信したタイミング情報に応じて、前記第一の動画記憶手段から静止画を  
 抽出する静止画抽出手段と  
 を備えることを特徴とする画像処理サーバ。

## 【請求項 2】

前記端末から受信したタイミング情報に応じて、前記第二の動画から画面表示用静止画を切り出して前記端末に配信する第二の配信手段を更に備え、

前記第二の配信手段から配信された画面表示用静止画の内、特定の前記画面表示用静止画を選択する旨の情報を前記端末から受信した場合に、前記静止画抽出手段は、前記特定の画面表示用静止画に対応するタイミング情報に基づいて、前記第一の動画記憶手段から静止画を抽出する

ことを特徴とする請求項 1 記載の画像処理サーバ。

## 【請求項 3】

前記タイミング情報を指定する候補となる経過時間の始点と終点を含む候補情報を記憶する候補情報記憶手段と、

前記候補時間情報に基づいて、経過時間の始点から終点までの動画を前記端末に配信する第三の配信手段と

を更に備えることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 記載の画像処理サーバ。

## 【請求項 4】

前記タイミング情報を指定する候補となる経過時間の始点と終点を含む候補情報に対応した動画を記憶する候補動画記憶手段と、

前記候補動画を前記端末に配信する第四の配信手段と

を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 記載の画像処理サーバ。

## 【請求項 5】

前記第一の動画記憶手段に記憶されている前記第一の動画を前記第二の動画に変換する動画変換手段を更に備える

ことを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 記載の画像処理サーバ。

## 【請求項 6】

前記動画変換手段は、前記端末からの要求に基づいて前記第一の動画記憶手段に記憶されている前記第一の動画を前記第二の動画に変換する

ことを特徴とする請求項 5 記載の画像処理サーバ。

## 【請求項 7】

印刷物データをレイアウトする印刷物データレイアウト手段と、

前記印刷物データレイアウト手段と前記静止画抽出手段とを連携させる連携手段と

を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 記載の画像処理サーバ。

## 【請求項 8】

通信回線を介して端末と接続される画像処理サーバの制御方法であって、

第一の動画を第一の記憶媒体に記憶する第一の動画記憶工程と、

前記第一の動画の解像度よりも低解像度であって、前記第一の動画に基いて作成された第二の動画を第二の記憶媒体に記憶する第二の動画記憶工程と、

前記端末からの要求に基づいて、前記第二の記憶媒体に記憶されている前記第二の動画を前記端末に配信する配信工程と、

前記端末から受信したタイミング情報に応じて、前記第一の記憶媒体から静止画を抽出する静止画抽出工程と

を備えることを特徴とする画像処理サーバの制御方法。

## 【請求項 9】

通信回線を介して端末と接続される画像処理サーバ用のプログラムであって、

前記画像処理サーバを、

第一の動画を記憶する第一の動画記憶手段と、

前記第一の動画の解像度よりも低解像度であって、前記第一の動画に基いて作成された第二の動画を記憶する第二の動画記憶手段と、

前記端末からの要求に基づいて、前記第二の動画記憶手段に記憶されている前記第二の動画を前記端末に配信する配信手段と、

前記端末から受信したタイミング情報に応じて、前記第一の動画記憶手段から静止画

を抽出する静止画抽出手段と  
して機能させるためのプログラム。

【請求項 10】

通信回線を介して端末と画像処理サーバが接続される画像処理システムであって、  
前記画像処理サーバは、  
第一の動画を記憶する第一の動画記憶手段と、  
前記第一の動画の解像度よりも低解像度であって、前記第一の動画に基いて作成された第二の動画を記憶する第二の動画記憶手段と、  
前記端末からの要求に基づいて、前記第二の動画記憶手段に記憶されている前記第二の動画を前記端末に配信する配信手段と、  
前記端末から受信したタイミング情報に応じて、前記第一の動画記憶手段から静止画を抽出する静止画抽出手段と  
を備え、  
前記端末は、  
前記画像処理サーバより受信した前記第二の動画を再生する再生手段と、  
再生中の前記第二の動画から静止画を抽出するタイミングを指定するタイミング指定手段と、  
前記タイミング指定手段によって指定されたタイミング情報を前記画像処理サーバに送信する送信手段と  
を備えることを特徴とする画像処理システム。

【請求項 11】

通信回線を介して画像処理サーバと接続される端末であって、  
前記画像処理サーバから受信する動画を再生する再生手段と、  
前記動画から所望のタイミングで静止画を切出すためのタイミングを指定するタイミング情報指定手段と、  
前記タイミング指定手段が指定したタイミング情報を前記画像処理サーバに送信するタイミング情報送信手段と、  
前記画像処理サーバから受信した複数表示可能なサイズの候補用画像を表示する候補用画像表示手段と、  
前記候補用画像表示手段で表示された候補用画像を選択する候補用画像選択手段と、  
前記候補用画像選択手段により選択された候補用画像を特定する選択情報を前記サーバに送信する選択情報送信手段と、  
前記選択情報送信後に、前記画像処理サーバから受信した静止画を記憶する静止画記憶手段と  
を備えることを特徴とする端末。

【請求項 12】

通信回線を介して画像処理サーバと接続される端末用のプログラムであって、  
前記端末を、  
前記画像処理サーバから受信する動画を再生する再生手段と、  
前記動画から所望のタイミングで静止画を切出すためのタイミングを指定するタイミング指定手段と、  
前記タイミング指定手段が指定したタイミング情報を前記画像処理サーバに送信するタイミング情報送信手段と、  
前記画像処理サーバから受信した複数表示可能なサイズの候補用画像を表示する候補用画像表示手段と、  
前記候補用画像表示手段で表示された候補用画像を選択する候補用画像選択手段と、  
前記候補用画像選択手段により選択された候補用画像を特定する選択情報を前記サーバに送信する選択情報送信手段と、  
前記選択情報送信後に前記画像処理サーバから受信した静止画を記憶する静止画記憶手段と

して機能させるためのプログラム。